

広報

くにこみ

2 0 0 1

11

●平成13年11月15日

NO.341

心一つに 小中学校 音楽祭

国見町小中学校音楽祭が、11月7日親月台文化センターで開催され、澄みきった歌声、演奏がホールいっぱいに響き渡りました。各小学校からは4・5年生が、県北中からは校内合唱コンクールで最優秀賞となった3年2組と吹奏楽部、選択音楽の生徒が出場、音楽による交歓を行いました。

児童生徒が心一つに奏でる音楽に、「すばらしい歌や演奏でした。これからも音楽に親しんでください」との講評がありました。



C O N T E N T S

三県国見町 物産交流の試み	2
国勢調査集計公表 人口11,198人	4
各校で学習発表会	7
10月のグラビア	8
インフォメーション	12
生涯学習つつしん	14

長崎・大分・福島

三県国見町交流

物産交流の試み



J Aまつりで設営された「大分・長崎国見町物産コーナー」



当町の蜂屋柿に見入る大分県国見町の方々

十一月十・十一日JA伊達みらい国見総合支店で開催された、第七回JAまつり「大分・長崎国見町交流物産コーナー」が開設されました。また、同日大分県国見町で開催された「ちよるちよる祭」にも福島県国見町のコーナーが設営され、当町の紹介とともに、特産のりんご「ふじ」と洗拔きの「蜂屋柿」が出品されました。三町の農水産物や特産品による、物的交流の試みが進められました。

当町へ、大分県国見からは、冷凍車えびやみかん、カボスなどが、長崎県国見からは、たいらガネ(ワタリガニ)やかまぼこ、国見高校のTシャツなどが出品され、早いものは一日で完売となる盛況ぶりでした。また、大分からはふるさと振興公社河村任さん・産業課村上啓二さんが来町し、産品の販売やおいしい食べ方などを説明しました。

三県国見町は、平成九年の交流協定により、各団体や中学生が互いに訪問しあうなど、人のつながりを中心とする交流が進められてきました。平成十一年の国見町サミットにおいて、各町特産品による物的交流が提唱され、今回各町の物産紹介も兼ね実施されました。

大分で三県国見町交流会

大分県国見町で開催された、第十三回「ちよるちよる祭」に当町からの出品を機に、当町議会室井精一総務常任委員長と鈴木光同副委員長及び町企画商工課長



と農林課長が交流訪問しました。

長崎県国見町からも鍛塚秀正収入役などが訪問、金山尚學大分県国見町長を中心に三県国見町交流会が開かれました。今回の物品交流が話の中心で、収穫時期や数量、遠距離によるコストなどの課題が話し合われ、今後サミットなどで協議を進めることとなりました。

当町産品も

完売の盛況

当町から出展した「ふじ」の味の良さ、「蜂屋柿」の大きさには、大分県国見町の方々もおどろいた様子で、交流訪問の室井委員長なども販売を手伝い、好評のうちに完売しました。

高齢者のインフルエンザ予防接種

インフルエンザの多くは、かぜよりも症状が激しく、肺炎など合併症も起こしかねないのが特徴です。予防接種を受けると、インフルエンザにかかりにくく、また、軽くすませることが出来ます。

町では「予防接種法」の改正に伴い、公費負担により、高齢者を対象に1,000円の負担金でインフルエンザ予防接種ができるようになりました。

希望の方は、下記指定医療機関にて接種されますようお知らせいたします。

対象者 接種時満65歳以上の国見町民（60歳以上で呼吸器等に重い障害があり日常生活が極度に制限される方を含む）

自己負担金 1,000円（接種に4,080円掛かりますが、郡内統一し3,080円については公費で負担します。なお、生活保護世帯は無料となります）

持参するもの 保険証（保険適用外ですが、年齢等の確認のためご持参ください）

指定医療機関

- 公立藤田総合病院 ☎585-2121
- 武田胃腸科内科医院 ☎585-2630
- 村上医院 ☎585-2152
- 宮川医院 ☎585-2052（要予約）
（接種は各機関の診療時間となります）

注意点

予診票への記入が必要となります。予防接種を受けるにあたっての注意事項を十分お読みください。

詳細は、配布されるお知らせをご覧ください。

【問い合わせ】

保健福祉課 保健増進係 ☎585-2783

大分県国見町

「ちよるちよる祭」



大分県国見町で開催の「ちよるちよる祭」は、農業・漁業・商業及び町内各種グループが多数出店する産業祭から、子供向けのイベントや芸能発表、スポーツイベントも盛り込み、町をあげて大勢の人で賑わう祭です。「ちよるちよる」の由来は、大分国見の方々が言葉の語尾によく使う、「○しちよる。」によりです。

第7回JAまつり盛大に



第7回伊達みらいJAまつりが開催され、農業団体の露天やおにぎり早食い大会などのイベント、特設会場での歌謡ショーなど、もり沢山の催しに、多くの方が繰り出しました。国見総合支店2階には、手塩にかけて栽培した農産物が多数展示され、品評会入選者が表彰されました。

この農業の祭典へ、まちづくり推進協議会から一部助成がなされています。

バザー収益金を福祉へ

JA女性部では、部員が家で使っていない物を持ち寄り、バザーを開催、収益金の一部を福祉事業へと寄付くださいました。（寄付金を手渡すJA伊達みらい女性部国見総合支部長玉手英子さん）



●●● 国勢調査第一次集計公表

国見町の人口は 11,198人 世帯数は 3,141世帯 (平成12年 10月1日現在)

人口及び世帯数の推移

年次	人 口				世 帯 数	
	総数	対前年増減	男	女	総数	1世帯当り
	人	人	人	人	世帯	人
昭和30年	14,143		6,838	7,305	2,414	5.9
35	13,111	▲1,032	6,272	6,839	2,471	5.3
40	12,672	▲ 439	6,129	6,543	2,546	5.0
45	12,093	▲ 579	5,867	6,226	2,630	4.6
50	11,928	▲ 165	5,790	6,138	2,727	4.4
55	12,050	122	5,839	6,211	2,803	4.3
60	12,010	▲ 40	5,800	6,210	2,873	4.2
平成 2年	11,888	▲ 122	5,735	6,153	2,947	4.0
7	11,736	▲ 152	5,645	6,091	3,102	3.8
平成12年	11,198	▲538	5,413	5,785	3,141	3.6
県全体	2,126,935	▲6,657	1,037,787	1,089,148	34,014	3.1

昨年10月に実施された「平成12年国勢調査」の第一次基本集計結果が、総務省統計局から公表されました。

これによると国見町の平成12年10月1日現在における人口は11,198人で、平成7年の前回調査に比べ、538人(4.6%)の減少となりました。また、世帯数は3,141世帯で、前回より39世帯増加しています。

国見町の人口及び世帯数の推移は左の表のとおりで、人口は昭和55年に一度増加したものの減少は続き、今回は過去3番目の減数となりました。また、世帯数は一貫して増えているものの、反面、1世帯当りの人員は少なくなり、核家族化が進んでおります。(速報で人口が11,201人とありましたが、不在者の精査により3名減となりました。)

人口を年齢別に見ると、十五歳未満の年少人口は町全体の一三・七%と二十年前より八ポイント以上減少しました。これに対し、六十五歳以上の老年人口は二四・〇%と二十年前に比べ一〇ポイント以上増加しています。右のグラフは推移を表しており、少子化及び高齢化が急速に進んでいる状況を示しています。

老年人口は高齢化率と表され、県全体の平均は二〇・三%であり、当町は三・七

少子高齢化 顕著に現れ

20年間の年齢(3区分) 別人口の推移

年次	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)
昭和55年 (20年前)	2,642人 21.9%	7,834人 65.0%	1,574人 13.1%
平成2年 (10年前)	2,167人 18.2%	7,656 64.4%	2,065人 17.4%
平成7年 (5年前)	1,795人 15.3%	7,497人 63.9%	2,444人 20.8%
平成12年 (現在)	1,534人 13.7%	6,978人 62.3%	2,686人 24.0%
県全体 (現在)	16.0%	63.6%	20.3%

ポイント高く、市町村順ではほぼ中間に位置します。平均年齢は四五・〇歳で平成二年時が四一・八歳であり、十年間で四・二歳上昇しました。

第1次基本集計結果の公表内容は、人口、世帯に関する基本的事項についてであり、労働力・産業別などの2次集計は来年1月頃、職業別就業者等は平成15年春頃に公表される予定です。

町政懇談会が 始まります



みなさまの声によるまちづくりをすすめるため、次の日程で町政懇談会が開催されます。

町政懇談会日程表

期日	地区	会場	時間
11月16日(金)	大枝地区	東部高齢者等活性化センター	午後1時30分～
11月19日(月)	大木戸地区	大木戸ふれあいセンター	午後1時30分～
11月20日(火)	小坂地区	親月台文化センター	午後1時30分～
11月29日(木)	藤田地区 (藤田町・藤田町)	親月台文化センター	午後1時30分～
11月30日(金)	森江野地区	森江野町民センター	午後1時～

■ 上半期一般会計の執行状況 ■

【歳入】

(単位：千円)

区分	予算現額	収入済額	収入率(%)
町 区 分			
町 税	927,128	578,232	62.4
地方譲与税	74,000	24,469	33.1
各種交付金	163,501	89,682	54.9
地方特例交付金	24,100	28,296	117.4
地方交付税	2,035,000	1,562,989	76.8
交通安全対策特別交付金	1,900	1,002	52.7
分指金及び負担金	35,760	12,951	36.2
使用料及び手数料	51,875	27,498	53.0
国庫支出金	225,936	27,337	12.1
県支出金	203,192	30,266	14.9
繰入金	272,124	284	0.1
繰越金	118,155	162,322	137.4
繰入金ほか	78,929	24,480	31.0
町債	527,300	0	0.0
合 計	4,738,900	2,569,808	54.2

【歳入】

(単位：千円)

区分	予算現額	支出済額	執行率(%)
区 分			
議 会 費	102,814	50,187	48.8
総務費	674,579	302,653	44.9
民生費	441,264	169,132	38.3
衛生費	757,399	361,841	47.8
農林水産費	458,431	124,207	27.1
商工費	36,246	31,216	86.1
土木費	733,776	194,749	26.5
消防費	196,387	124,930	63.6
教育費	637,712	346,068	54.3
公債費	694,289	439,721	63.3
予備費等	6,003	—	—
合 計	4,738,900	2,144,704	45.3

■ 水道事業会計 ■

(単位：千円)

区分	収 入		支 出	
	予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
収益的収支	166,567	55,034	150,622	30,942
資本的収支	78,924	17,392	96,111	235

■ 起債残高 ■

区分	9月末残高(千円)
一般会計	4,132,938
上水道	151,252
下水道	1,663,674
合 計	5,947,864

(起債残高のうち、半分以上の約32億円については、後年度交付税算入により、補助される見込みです。)

市町村合併をともに考える 全国リレーシンポジウム2001 in 福島

未来(あす)のまちづくりのため、「市町村合併」をテーマに地域住民のみなさまとともに議論し、理解を深めていただくためのシンポジウムが国見町で開催されます。

と き 12月2日(日)
開演 13:00
(終了は15:40を予定)

ところ 国見町親月台文化センター

パネルディスカッションでは、富永町長、川手晃福島県副知事、総務省自治行政局長などが出演、市町村合併について意見を交換します。

入場には聴講券が必要になります。希望の方は役場総務課庶務係(☎585-2112)まで連絡ください。

平成13年度

上半期財政状況

一般会計の執行率は45.3%

地方自治法及び町条例の規定により、平成十三年四月一日から九月三十日までの上半期財政状況をお知らせします。

一般会計では、予算総額四十七億三千八百九十万円に対し、収入済額が二十五億六千九百八十八万八千(五四・二%)、支出済額が二十一億四千四百七十四万四千(四十五・三%)の執行状況です。各特別会計及び起債残高については下記のとおりです。

各会計とも適正な収支状況であり、各事業において概ね計画通り執行されております。

■ 上半期特別会計の執行状況 ■

(単位：千円)

特別会計名	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
山長育英財産	660	446	67.6	34	5.2
公共下水道事業	320,309	119,614	37.3	82,784	25.8
老人保健	1,105,754	547,134	49.5	466,268	42.2
国民健康保険	737,360	289,185	39.2	284,686	38.6
土地開発事業	366,400	70,932	19.4	180	0.0
治水対策施設	74,346	5,059	6.8	4,152	5.6
貝田簡易水道	12,206	3,272	26.8	4,352	35.7
介護保険	418,923	158,163	37.8	130,822	31.2
給食センター	89,300	52,079	58.3	30,211	33.8
大木戸財産区	220	256	116.4	83	37.7
入山財産区	15,967	10,402	65.1	4,418	27.7
藤田財産区	190	197	103.7	54	28.4
石母田財産区一般会計	340	297	87.4	66	19.4

交通事故 遭わない 起こさない

県民総ぐるみ運動

これからの時期は、夕暮れが早く、路面凍結など交通環境が悪化するため、交通事故が多発します。このため、年末年始の交通事故の防止に向けた県民総ぐるみ運動が実施されます。

運動の期間 平成13年12月10日(月)から
平成14年1月7日(月)まで

スローガン 「新世紀 無事故でつなぐ
うつくしま」

- 重点事項**
- 飲酒運転の追放
 - 夜間の交通事故防止
 - シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

国見町では、今年になってから交通事故により、六名の尊い命が奪われるという、これまでにない最悪の状況になっています。県内でも交通死亡事故が多発しており、異常なペースとなっています。事故防止には、一人ひとりが、「交通事故に遭わない」「交通事故を起こさない」という強い意識をもって行動することが大切です。交通事故は、決して他人事ではありません。悲惨な事故を無くすため、みなさんの取り組みにより、交通事故を防止しましょう。



車を運転する方は

- 運転に集中し、法令を守りましょう。
- 酒を飲んだら、車の運転は絶対に止めましょう。
- シートベルトとチャイルドシートの着用を徹底しましょう。

歩行者の方は

- 歩道や横断歩道を通り横断の際は、左右の安全の確認をしましょう！
- 信号機のあるところでは、信号に従い必ず安全確認をしましょう。

自転車に乗る方は

- 一時停止では必ず止まり、安全確認をしましょう。
- 灯火と夜行反射材をつけましょう。



二輪車シルバー安全運転競技会 高齢者の運転技術向上を

見事な走行で優勝に輝いた安藤さん

高齢者がバイクの安全運転技術を競う、桑折地区二輪車シルバー安全運転競技会が、桑折町の自動車教習所で開催されました。当町から国見町シルバー交通安全推進隊の三名が参加、蛇行走行や八字転換、一本橋走行などの競技を行いました。高齢者の事故が増加していることから、あくまでも安全走行がポイントで、技術向上と意識高揚により、事故防止を図る目的で例年開催されています。

競技の結果は、八十二歳の最高齢である安藤与四郎さん(泉田上)が見事優勝、特別賞も獲得しました。また、野田実さん(第十二)も入賞しました。



よく交通ルールを守るよ!

園児へ交通安全教室

交通安全母の会では、町内の幼稚園と保育所、季節保育所で「交通安全教室」を開催、信号機の見方などの交通ルールを、ぬいぐるみやクイズで分かりやすく説明しました。母の会では、ルールを守る約束に子どもたちへお手製のペンダントをプレゼントしました。

大枝小学校

【十月二十一日開催】

組合立大枝小学校では責任ある係り活動をすすめ、児童自らが役割分担により発表会を作り上げました。五年生は地区に伝わる「大條太鼓」に挑戦（写真）、勇壮な日本の響きを再現しました。六年生の「フラボー マイフイーチャー」は自分たちの夢をモチーフにシナリオから創り上げたものです。全校生一〇三名が心一つにして歌う「歌よ、ありがとう」は、歌の活動の集大成、秋空のような澄んだ歌声が響きわたりました。



藤田小学校

【十月十三日開催】

各学年毎に「元氣いっぱい」「心を合せて」といったテーマを設け、歌や合奏、劇などバラエティに富んだ元氣いっぱい演技が盛り上げられました。六年生七十名による劇「海のうた」は島国日本を見つめ直し、これからの生き方を考える大作です。（写真は二年生の「森の音楽会」）



学習の成果を披露

学習発表会

森江野小学校

【十月二十日開催】

卒業生の杉本綾子さん作詞の「虹のアーチ」を全員で合唱。森江野幼稚園の園児も加わり、各学年毎の力いっばいの演技や、四・五年生の心和ます合奏（写真）では、会場から大きな拍手が送られました。六年生の劇「おしになった娘」は、厳しい年貢に喘ぐ昔の農民になりきっての熱演でした。



県北中では柏葉祭

【10月26日開催】

県北中学校では「光り輝け！ほくらの願い！」をテーマに、第33回柏葉祭が開催されました。作品展示では、総合学習などで調査研究をすすめた「国見町」や「環境」「福祉」などについて成果が展示されました。また、体育館ステージでは、長崎県国見町訪問や未来博見学についての報告がなされ、午後の生徒会主催の柏葉の集いでは、全校生によるドッジボール大会で盛り上がりしました。

小坂小学校

【十月二十日開催】

「感動を精一杯伝えよう！」をテーマに、迫力ある演奏や総合的な学習の時間の成果を発表しました。特に、六年生は天候に大きく左右される弥生時代のたいへんだった米づくりをテーマにした劇「火の山」で、郷土愛を問ひかけ、感動的に演じました。（写真）



大木戸小学校

【十月二十日開催】

児童一人一人が発表の役割を分担し、全校生六十三名が表現することで立派な学習会となりました。五年生は英語劇「Snow White」に挑戦、喝采を浴びました。四年生の「リサイクルランド」は物をすぐ捨てる社会を風刺、大切にしようと訴えました。（写真）



町民大運動会



平成13年度国見町町民大運動会が10月8日(体育の日)上野台総合運動場及びグリーンアリーナ923で開催され、元気がっぱいのプレーが繰り広げられました。

10月の グラビア



まごころ弁当をどうぞ

ふれあいグループ弁当宅配

10月16日JAふれあいグループさくら会(佐藤美子会長)では、二人暮らしの高齢者世帯及び一人暮らしのお年寄りの方80戸へ、手作り弁当の宅配を行いました。さくら会会員の方々が、まごころ込めて作った弁当で、年に2回行っており、お年寄りからはたいへん喜ばれています。また、同会ではお年寄りを訪ねる、ふれあい訪問も毎月行っています。



音楽芸能発表会



音楽芸能発表会が10月27日観月台文化センターで開かれ、町芸術文化の祭典である第30回国見町文化祭の開幕を挙げました。謡や舞、琴や三味線など約20団体180名が活動の成果を披露、聴衆から拍手とともに花やお捻りも贈られました。



農林水産大臣感謝状

農林水産省が実施している農業統計調査において、永きにわたり調査農家として記帳などの協力をいただいた、星野◎さん(光明寺・写真右)佐藤茂良さん(徳江北・写真左)に10月24日農林水産大臣感謝状が贈られました。農林行政の基礎資料を整備するために、尽力された功績によるものです。



納税組合の発展に寄与

納税貯蓄組合法の施行50周年を祝う県北方部記念大会が10月31日福島市で開催され、納税組合の発展に寄与した功労者を表彰しました。当町からは全国納税貯蓄組合連合会長表彰に八島新太郎さん(山崎北・写真右)、県同会長表彰に佐久間成美さん(第8・写真中)が受賞、また、優良組合として第8納税貯蓄組合へ感謝状が送られました。また、福島税務署主催の納税表彰式が11月12日開催され、福島地区納税貯蓄組合連合会会長表彰に佐藤忠美さん(町東・写真左)が受賞しました。長きにわたり納税組合長として活躍いただいた功績によるものです。

地域安全メッセージ伝達

安全で安心して生活できる地域社会づくりを推進しようと「地域安全キャラバン隊」が10月11日来町しました。桑折警察署や地区防犯指導隊長を代表して吉田春男さん、吉田とも子さんが県防犯協会連合会長の佐藤知事からのメッセージを手渡しました。犯罪、事故、災害等の不安のない安全な地域社会の実現を目指し、県民に広く運動の浸透を目指した取り組みです。



駅前の自転車防犯診断

自転車の盗難が後を絶たない状況の中、10月15日藤田駅前自転車置き場において、自転車の防犯診断が行われました。国見町防犯指導隊の方々が自転車販売店の協力をえながら、カギの取付け状況や防犯登録がなされているかなど、1台1台点検し自転車防犯診断カードを添付しました。

- 全国地域安全運動福島県民大会 ●

地域みんなで守る 社会づくりを

仲野宏さん(小坂小)が提言

（後段のみの掲載。前段では、ニュースで知った殺人・誘拐事件から、なぜ起こるのだろうと問いかけ、僕たちの住む国見町では地域の人たちがみんなが僕たちを見守ってくれることに着目、次がまとめとなります。）

* まわりの人たちの温かさに囲まれて安心して生活していることを考えると、ぼくは、地域の人達みんなが仲良く力を合わせれば、事件など起きないと思います。今は近所の人でも知らない人が多い世の中だと思ふけど、自分から声をかければ仲良くできると思います。自分から進んで地域に親しんでいくことでみんなの心が通じ合えると思います。

一人一人が自分だけの身を守ろうとするのではなく、みんながみんなでのみんなの身を守ろうとするのが一番だと思います。ぼくも、できるだけみんなでのみんなの身を守れるように、低学年といっしょに帰ってあげたり、近所の人達とあいさつなどでコミュニケーションをとったり、今まで事件にまきこまれて死んでいった子供達のためにも、事件のことをわたにせす事件防止に努めたいです。だから今からぼくはみんなの身をみんなで守れるよう、国見町に生活する一人として、みんなのことを考えて生活するよう心がけていきたいです。



作文を発表する仲野さん
(写真は学習発表会の特別発表)

みんなでみんなを守る

小坂小学校 六年 仲野 宏

福島県防犯協会連合会及び県警察本部が主催する「地域安全作文」において、小坂小学校六年仲野宏さんの作文「みんなでみんなを守る」が、小学生の部県下首席となる最優秀賞に輝きました。仲野さんは十月十七日、郡山市で開催された「第二十二回全国地域安全運動福島県民大会」において作品を発表、「地域みんなで守る社会づくりを！」と提言しました。

自然を満喫 健康づくり!!

町民ウォーキング大会



保健だより

保健福祉課 保健増進係 ☎(585)2783

10月28日(日)、第14回町民ウォーキング大会が子供からお年寄りまで総勢約150名が参加して開催されました。コースは上野台運動公園グリーンアリーナ923から石母田の国見神社、義経の腰掛松を通り阿津賀志山頂を往復する約9kmのふくしまの遊歩道50選にも選ばれた「あつかし山ハイキングコース」です。くもり空ではありましたが、赤く色づきはじめた木々と眼下に望める景色を満喫し、タオルで汗をぬぐいながら、健康増進のため思い思いのウォーキングで秋の一日を楽しみました。

閉会式の特別賞発表では、男女それぞれに最高齢者賞は後藤博さん(85歳)、小坂フミさん(71歳)、最年少者賞に佐藤敬太くん(3歳)、佐藤聖華ちゃん(4歳)が受賞、また、6組が3世代親子賞を受賞、記念品が贈られました。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成13年9月生まれ) ・9か月児(平成13年3月生まれ)	1月31日(木)	午後1時30分～午後2時	観月台文化センター 第1和室

《健診内容》☆医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
《持参するもの》☆母子健康手帳を忘れずに!

去る九月十八日(火)、ビツクパレット福島において福島県赤十字大会で献血推進団体功労賞金色有功賞として『国見ライオンズクラブ(由井順郎会長)、献血団体功労賞銀色有功賞として『国見電子株式会社(大江邦義社長)』が受賞されました。

国見ライオンズクラブは、毎年第一回目の献血日に献血協力者へ記念品の提供を行っており、また国見電子



国見ライオンズクラブ・国見電子(株)が
献血業務功労賞を受賞

(株)は献血協力事業所として年二回献血に積極的に協力され、通算十七年の実績があり表彰されたものです。
また、同大会で福島県支部長特別表彰として救護連絡所感謝状が、『四季の味まつや(松浦弘明氏)』へ贈られました。

若い命のためにも 聞いて学んで エイズのことを 世界エイズデー“FUKUSHIMA”の開催

日時/平成13年11月30日(金) エイズに苦しむ人への理解と支援をあらわす赤いリボン
午後6時30分開演
場所/福島テルサ FTホール
内容/シンポジウム・三輪明宏トークショー
入場無料/整理券を発行します。
問い合わせ/福島テレビ TEL.536-8052



農業所得を標準で

申告されている農家の方へ

県税だより

不動産貸付の 認定基準が変わります

アパート・マンション・貸間等の一戸建て以外の住宅貸付を行っている場合、これまでは特例措置として「15室以上」が不動産貸付業として個人事業税の課税対象となっていました。この特例措置が廃止されたため、平成14年度課税分(平成13年所得分)は「10部屋以上」が課税対象となります。(なお、室数については、空室も含んだ数となります。)

個人事業税 第2期分のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など、地方税法で定められている事業を行う個人の方に納めていただく税金です。

第2期分の納期限は11月30日です。県北地方振興局県税部から11月中旬に送付される納付書により、最寄の金融機関から納期限までに納めてください。

お問い合わせ

福島県東北地方振興局県税部
課税第一課 ☎521-7636

農業所得標準については、下の表のとおり種目が順次廃止され、実際の収入金額と必要経費に基づく収支(所得)金額を算出する計算方法(収支計算)へ変わります。つきましては、右記により「収支計算説明会」を開催しますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

《廃止される種目》

H13年分	桜桃・なし・ひらたけ・費番
H14年分	りんご・きゅうり・トマト ・生しいたけ・乳牛・たらの芽
H15年分	もも・干柿

記録・書類は大切に!

次は確定申告時(収支計算)に使用しますので、大切に保存ください。

- ①JAの預金取引年間実績表、販売した農産物の出荷伝票、請求書、領収書(控)等
- ②自家消費及び事業消費した農産物の数量の記録
- ③臨時雇人費、作業委託費、土地改良区費、種苗費、農業費など経費の領収書

【お問い合わせ】

福島県税務署 ☎534-3121
国見町役場税務課 ☎585-2778

収支計算説明会の お知らせ

- とき 12月4日(火)
午前10時～
- ところ JA伊達みらい
桑折総合支店ふれあいセンター
- 内容 記帳方法や収支計算による所得金額の算出方法等についての説明

所得税の確定申告書が 新しくなります

「わかりやすく書きやすい申告書」を目指し、平成十四年(十三年分の確定申告)から使用する「所得税確定申告書」を抜本的に改訂しております。新しい申告書は、A四版二枚で、今まで六種類あった様子を二種類に統合し、見やすいものとなりました。申告書の新様式・手引きなどの税務署、役場税務課窓口でご覧いただけますので、「理解とご協力をお願いいたします」。

税に関する作品コンクール

税金についての理解と意識高揚を図るため、「税に関する作品コンクール」を例年実施しています。今年、書の部に二百四十六点、標語の部に四百三十四点の応募がありました。次の方々が入選されました。

最優秀賞



阿部 恭子[◎]、村上賀奈子[◎]、加藤 里美[◎]

完納で 豊かな暮らし 笑顔の毎日
佐野由香理[◎]

税に関する作品入選者

- ◇書の部▽最優秀賞(福島県税務署長賞) 加藤里美(県北中) 村上賀奈子(大木戸小) 阿部恭子(小坂小)▽国見町長賞 黒田崇弘(県北中) 佐久間理沙(藤田小) 佐藤優香(藤田小)▽福島県東北地方振興局長賞 徳江雄太(県北中)
- ◇標語の部▽最優秀賞(福島県税務署長賞) 佐野由香理(県北中)▽国見町長賞 岩城晃一

義経まつりフオト コンテスト受賞者

(最終16ページ左上関連)

- ▽最優秀賞 佐久間 守(国見町・第一)▽優秀賞 米元一夫(梁川町)▽入選 佐藤吉継(桑折町) 清野文彦(福島市)
- 渋谷良一(川俣町) 泰宏
- (国見町・大町北) 菅野勝明(川町町) 齋藤 薫(福島市) 佐々木秀雄(福島市) 鈴木俊博(国見町・宮町南)

インフォメーション

お気軽にご相談ください

《特設人権相談所開設》

12月4日から10日は「人権週間」と定めら、全国各地で人権思想の意義を訴え、普及高揚を図るための行事が実施されます。

これにちなんで、日々の生活の中でおこる、いじめや差別、体罰、家庭内や近所でのめもめごとと悩みごと等の相談に応じる「特設人権相談所」を開設します。

相談は無料で、相談内容の秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

日時／12月12日(水)
午前10時～午後3時まで
場所／国見町観月台文化センター
2階第1会議室

【問い合わせ】
保健福祉課福祉係 ☎(585)2793

募集

勤労者 文芸コンクール

県内に働く方が勤労の余暇に作成した作品の発表の場として、また、勤労者の文化向上を目的に文芸コンクールを開催します。これに出展いただく、詩や短歌などの作品を募集いたします。

▼募集部門：次の四部門により募集。何部門でも応募可能です。①詩(二編以内一編が四百字詰原稿用紙三枚以内)②短歌(五首以内)

③俳句(五句以内)④川柳(五句以内)▼応募資格：県内で働く方の創作で未発表の作品

▼応募方法：原稿用紙の頭書に部門、氏名等を書き、左記に送付ください。▼締切：十一月三十日

★応募・問い合わせ先

〒960-0186 70
福島県庁雇労政課内
福島県労政協会

〒(521)7296

女性のための技術講習会 パソコン初級

県男女共生センターでは、女性の就業援助を図ることを目的に、パソコン初級講習会を

開催します。

▼内容：使用するソフト・エクセル(表計算部門三級の合格を目指す)

▼期間：平成十四年一月十日から二月二十一日までの毎週火から金曜日を基本とする二十日間▼場所

：県男女共生センター(二本松市)▼定員：二十人(全期間出席できる方)▼受講料：教材費を除き無料▼申込

：十二月十三日と十四日に同センターで直接受け付けます。

★問い合わせ

福島県男女共生センター ☎02443(23) 8307

お知らせ

職場トラブル解決へ 労働局がお手伝い

経済社会の変化に伴い、解雇や労働条件の変更等による個々の労働者と事業主との間の紛争が増加しています。今年十月一日より紛争の迅速かつ適正な解決

西分署だより

「たしかめて

火を消してから

次ぎのこと」

火災が発生しやすい季節です。火災予防について考え、防火意識を高めましょう。火災発生を防止し、死傷事故や財産損失を防ぎましょう。

火の用心 七つのポイント

- 一、家の周りに燃えやすいものを置かない。
- 二、寝タバコやタバコの投げ捨てはしない。
- 三、天ぷらを揚げるときにはその場をはなれない。
- 四、風の強いときはたき火をしない。
- 五、子供にはマッチやライターで遊ばせない。
- 六、電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- 七、ストーブへ燃えやすいものを近づけない。

伊達地方消防組合西分署

☎582-13190

野焼きは

禁止されています

ダイオキシン類の発生を抑制することなどを目的に、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、廃棄物の焼却は一定の基準で行うよう定められています。ドラム缶などで焼却するいわゆる野焼きは禁止されています。

「どんと焼き」などの地域行事、たき火やキャンプファイアー、農家が止むをえず行う切り枝や稲わらの焼却で、いずれも軽微なものは例外です。ただし、煙などで生活環境に支障を生ずる場合は禁止の対象となりますのでご注意ください。

【問い合わせ】

住民課 生活環境係 ☎585-2116

人間ドッグ検診追加募集

人間ドッグ（入院・脳ドッグ、入院ドッグ、日帰りドッグ）事業は、疾病の早期発見を目的として多くの町民の方に受診していただいております。

本年度、まだ若干の申込み枠があることから、追加募集をおこない、申込み随時受付を平成12月14日（金）まで延長することとしましたのでお知らせいたします。

なお、申込み方法、負担額などは次のとおりとなっています。詳しい内容をお知りになりたい方は下記までお問い合わせください。

- 対象者…昭和41年4月1日以前生まれの国保加入者で70歳未満の方
- 申込締切…平成13年12月14日（金）まで（土・日曜及び祝祭日を除き、午前8時30分から午後5時まで）
- 申し込み方法…保険証、印鑑を持参し、負担金を添えて、本人または家族が保健福祉

受診区分	入院人間ドッグ		日帰り人間ドッグ
	人間ドッグ・脳ドッグ	人間ドッグ	
自己負担	初めての方	初めての方	初めての方
	男性 18,300円 女性 18,500円	男性 6,300円 女性 6,500円	男性 3,200円 女性 3,400円
	2回以上の方	2回以上の方	2回以上の方
	男性 44,000円 女性 45,000円	男性 32,000円 女性 33,000円	男性 16,000円 女性 17,000円
実施期間	平成13年10月～平成14年2月		平成14年2月～3月
実施機関	公立藤田総合病院		

【問い合わせ】 保健福祉課 国保係 ☎(585)2785

を図るため「個別労働関係紛争解決の促進に関する法律」が施行されました。

この法律による個別労働紛争解決制度では、労働に関する事業主と労働者のトラブルであれば、あらゆる問題が対象になります。手続きは「総合労働相談コーナー」へ相談することにより、紛争の未然防止を図るとともに、紛争状態にある場合には、都道府県労働局長

が助言と指導を行ないます。また、紛争調整委員会による働きかけや場合によってはあつせん案を提示するなど、自主的解決を支援します。相談は無料です。相談や制度についてのお問い合わせは、次へお願いいたします。

★総合労働相談コーナー
福島労働局企画室 ☎(536)4601
福島労働基準監督署内 ☎(563)4610

事業主の皆様へ
年齢にかかわらず
募集・採用を！

十月一日から、雇用対策法が改正され、募集・採用時の年齢制限の緩和措置が図られました。

事業主の皆様は、一部の例外理由を除き年齢制限を設けられないよう努めなければなりません。また、仕事の内容や必要な技能等のできる限り明示すること

されております。事業主の方には、募集・採用に際し年齢制限の撤廃をお願いするともにも、困難な場合でも年齢上、限緩和をお願いいたします。

★問い合わせ
ハローワーク（公共職業安定所）
☎(534)4121

北山組合より
国見町桑折町有北山組合では、九月二十九日開催の定例議会において、平成十二年度決算が認定されました。決算額は歳入五百二十二万二千円、歳出四百九十八万五千円で、収支において黒字決算となりました。

また、平成十三年度九月末までの執行状況については、百七十九万三千円の予算額に対し、収入七十一・八％、歳出五十二・五％が執行されており、報告いたします。

12月の心配ごと相談

- 5日㈫ 佐久間 麗[?]、佐藤 広美[?]
- 14日㈫ 武田 勝[?]、佐久間フミ[?]
- 25日㊄ 菊地 手助[?]、松浦ひろ子[?]
- 場所 役場（2階）相談室
- 時間 午前9時～正午

人口と世帯

10月1日現在
人口 11,111人（-16）

男 5,373人（-10）
女 5,738人（-6）

出生 7人 死亡 12人
転入 8人 転出 19人

世帯 3,176世帯（-5）
国勢調査により3名修正

牛肉は安心してたべられます

牛海綿状脳症（いわゆる狂牛病）に感染した牛の肉等が、食用にも、牛の飼料用にも出回ることがない体制がととのいました。

狂牛病にかかった牛の肉等が販売されることはありませんので、安心して牛肉はたべられます。

福島県農林水産部畜産課

- ◎誕生おめでとう
- 松浦 大[?]（光明寺）
 - 浩[?]、敏江[?]
 - 佐藤悠貴也[?]（第7）
 - 志茂[?]、恵理子[?]
 - 小野菜々子[?]（山根）
 - 慎寛[?]、桃子[?]
 - 佐藤 綾香[?]（第12）
 - 政行[?]、三枝[?]
 - 八島 百花[?]（原町）
 - 隆記[?]、百合子[?]

- ◎結婚おめでとう
- 内村 忠[?]（町東）
 - 齊藤 美穂子[?]
 - 松浦 浩[?]
 - 大和田明日美[?]
 - 伊藤 隆道[?]（内谷東）
 - 石井 和賀子[?]（第3）
 - 佐藤 嘉宏[?]
 - 橋内 陽子[?]（山崎宮路）
 - 菅野 直次[?]（泉田中）
 - 佐藤 富治[?]（60）
 - 高橋 徳吉[?]（79）（貝田）
 - 山崎 千代[?]（85）（錦町）
- （10月31日当日届分まで）

掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出下さい。



くにみ女性教室では、十月十七日、二十四日の二回「ヨーガの基礎」を実施し

ヨーガでもっと健康に

くくにみ女性教室へ

ました。ヨーガクラブで指導をしてきた加藤拙生先生を講師に迎え、ヨーガの内容や特徴、実習のポイントなどの説明後実際に瞑想や、足の準備運動、首の運動など少しずつ体を動かしていききました。ほとんどが、初めての人がかりだったのでなかなかうまくできませんでしたが、先生の指導を受けながら真剣に取り組んでいました。

生涯学習
つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707

社センターで開かれました。その席上で、福島県公共図書館協会の表彰が行われ、当町から齋藤勇子さんが、永年勤続者として受賞されました。齋藤勇子さんは、子ども移動図書館指導員として十年間、子供たちへの読書の普及と指導に尽力されています。



第四十
九回福島
県図書館
大会が十
月三十日
会津若松
市文化福

読書の普及と指導 齋藤勇子さんが受彰

新しい本が届きました ~文化センター図書室~

【一般図書】

- * 7つのドラゴンが教える
あなたの性格
(ホゼ・スティーヴンス)
- * 江戸の殺人事情 (水谷三公)
- * お骨のゆくえ (横田睦)
- * 快適睡眠のすすめ (堀本健)
- * 名画再読美術館 (芥川喜好)
- * マラソン最強伝説
(ベースボールマガジン社)
- * 呉三国志1~5 (岸野明)
- * 森の中の海 上・下 (宮本輝)
- * 鯨の哭く海 (内田康夫)
- * 十二番目の天使
(オグ・マンディー)

【児童図書】(紙芝居)

- * 公園ののら (ダイアナ・ロス)
- * 道具としてのからだ (須藤功)
- * ぬくい山のきつね (最上一平)
- * ゆびきりげんまん
(富田ききとり絵本製作実行委員会)
- * 鹿のまほう
(サリー・シーヴァルセン)
- * ふしぎなデカねこ (鈴木清子)
- * ソリちゃんの子エソク
(イ・オクベ)
- * かしこいカメのおはなし
(フランチェスカ・マーティン)
- * 地震と火山の島国 (島村英紀)
- * 光の子がおりてきた
(ボラフォックス)

★貸出し冊数は5冊以内、期間は2週間以内です。
図書室を利用する前に、事務室で受付をしてください。

行事のお知らせ

- | | |
|------------|--|
| 11月 |  |
| 16日(金) | 八ガキ絵入門講座③
子ども移動図書館
(藤田小2年) |
| 19日(月) | 八ガキ絵入門講座④
子ども移動図書館(大木戸小) |
| 20日(火) | 阿津賀志学級「健康講座」 |
| 21日(水) | くにみ女性教室「料理」
八ガキ絵入門講座⑤ |
| 26日(月) | 子ども移動図書館
(藤田小3年) |
| 30日(金) | 子育て教室
「子どもはなぜされるの?」 |
| 12月 |  |
| 4日(火) | 阿津賀志学級「書道」
子ども移動図書館(小坂小) |
| 6日(木) | 阿津賀志学級「お話の会」 |
| 8日(土) | 少年仲間づくり教室 |
| 9日(日) | 子どもまつり |
| 11日(火) | 子育て教室「折り紙で作る飾り」
阿津賀志学級「料理教室」
子ども移動図書館(大枝小) |
| 13日(木) | 子ども移動図書館(森江野小) |
| 14日(金) | 子ども移動図書館
(藤田小3年) |

★親子映画館

「トイストーリー2」
12月22日(日)
10:00~
入場料 小学生以上300円



平成十四年度国見町成人式は、一月十三日(日)に観月台文化センターで行われます。
該当者は、昭和五十六年四月二日から五十七年四月一日までに生まれた国見在住の方ですが、町外在住の方で出席を希望する方は、教育委員会生涯学習課へお

平成十四年 国見町成人式

一月十三日に挙行

平成十四年度国見町成人式

は、一月十三日(日)に観月台文化センターで行われます。

該当者は、昭和五十六年四月二日から五十七年四月一日までに生まれた国見在住の方ですが、町外在住の方で出席を希望する方は、教育委員会生涯学習課へお

問い合わせ ●●● 生涯学習課 文化振興係 ☎(585)2676

■問い合わせ・申込先

教育委員会 生涯学習課
☎585-2676

新人人名簿

(順不同・敬称略)

- (藤田) (五十七名)
伊東 好 / 樋口 雄亮 / 八巻 裕之
斎藤 恵美子 / 武田 秀利 / 八巻 裕美
佐藤 友浩 / 望 隆紀 / 黒田 和孝
吉田 弥智 / 阿部真理子 / 渡邊 絵梨
渡藤 洋介 / 岡田 友和 / 八巻 かな子
吉見 絵美 / 岡田 悠子 / 佐藤 聡美
半澤 沙希 / 遠藤美由紀 / 佐藤あゆみ
多田 慎平 / 佐藤真奈美 / 菊地 大介
菊地 育美 / 佐藤 寛明 / 浅野 浩昭
八巻 さとみ / 高橋 幸恵 / 須藤 大輔
佐藤 洋平 / 鈴木 陽伸 / 吉川 敦
渡邊 充宏 / 渡邊 雅彦 / 大塚 洋
佐藤 一利 / 佐久間法子 / 四家 浩
八島 貴瑞 / 玉手 知代 / 鎌田 智咲
八島 香織 / 吉田 明広 / 佐藤 正亨

申込みください。

式典は、午前十一時から行い、終了後、記念撮影や記念パーティーを予定しています。詳しくは、後日送付される案内状をご覧ください。

申込みください。

(大木戸) (十四名)

- 佐藤 隆雄 / 青山 武司 / 岡田ナナ子
高橋 里美 / 松田 京子 / 高橋 奈々
佐藤まゆ子 / 大沼 夏美 / 渋谷 尊
八島 大作 / 本田 真幸 / 松浦 宏樹
齋藤 守 / 大内 奈々
(大枝) (六名)
佐藤 武志 / 小林 秀樹 / 鈴木佑一郎
鈴木 祐一 / 鈴木めぐみ / 木村 祐子



中村 政彦 / 高橋 寛朗 / 高原 洋珠
佐久間千陽 / 高橋 祐介 / 村上 佳織
木村菜穂子 / 八巻しのぶ / 吉田 美沙
吉田 修 / 穴戸 裕子 / 渡邊 綾子
(小坂) (二十名)

- 後藤 里美 / 若林 美加 / 佐藤 孝行
古浦 拓 / 大塚 広美 / 安藤 日人
一條 裕里 / 佐藤 隆 / 穴戸 祐太
阿部 純 / 渡邊 智子 / 後藤 拓太
高橋 千裕 / 佐藤 優也 / 林 裕美
遠藤 まゆ / 菅野 謙一 / 赤坂明日香
古内賢一郎 / 菅野 ひとみ / 熊坂 伸江
藤田江里子 / 手老 絵美
(森江野) (十九名)

- 阿部 貴子 / 遠藤 幸宏 / 佐久間崇昭
佐藤由香里 / 阿部真理子 / 石川 由紀
斎藤可奈枝 / 徳江 朝美 / 徳江 宏規
佐藤 恵 / 村上富智子 / 菊地 信幸
菊地 貴裕 / 佐久間秀幸 / 菊地 達也
佐藤 典子 / 佐久間 宏 / 佐久間健太
遠藤 千香

募集

ゆったりしたリズムで健康づくり
太極拳教室

太極拳は、年齢に関係なく、ゆったりとした全身運動を通して、健康づくりに役立つスポーツです。

- 日時 11月30日 12月7日
12月14日(3回) 毎週金曜日
午前10時から正午
- 場所 観月台文化センター体育館
- 対象 町在住又は在勤の方
- 定員 30人
- 指導者 遠藤淑子先生
(福島県武術太極拳連盟理事長)
- 内容 太極拳の基本(初心者向け)
- 申込先 社会体育係へ(電話での申込み可)

駅伝のお知らせ
郡内一周駅伝 12月2日(日)
国見町通過予定時間午前11時30分頃



秋の国見路を走り抜けました

～町内一周駅伝～

11月4日、上野台運動公園総合運動場を発着場所とする第25回国見町内一周駅伝大会が開催されました。一般の部に9チーム、中学生の部に5チームが出場し、10区間25.5キロを走り抜けました。結果は次のとおりです。
 (一般の部)▼優勝 森江野▼準優勝 藤田▼第3位 小坂(中学生の部)▼優勝 野球場▼準優勝 陸上勝▼第3位 柔道部▼陸上部合同(区間賞)▼一般の部 佐藤潤史 / 松浦大介 / 佐藤良憲 / 菅野聖哉 / 佐藤恵 / 佐久間義弘 / 後藤仁志 / 佐藤明日香 / 斎藤誠 / 鈴木将嗣▼中学生の部 穴戸三史郎 / 熊坂隆文 / 黒田成嗣 / 佐藤英文 / 佐藤梨沙 / 近野拓哉 / 鈴木康雅 / 牧野裕巨 / 遠藤朋也 / 中野奈緒美

スポーツ

塚野目ロードレース大会



十月十四日塚野目スポーツ振興会(佐久間通寿会長)が主催する、第十二回塚野目ロードレース大会が行われ、七部門に七〇名のランナーが健脚を競いました。塚野目集会所をスタートし塚野目地内を巡り同所へ戻るコースで、秋空のもと沿道からの声援を受けながら走り終えると地区の女性たちから、豚汁が振舞われます。

文部科学大臣奨励賞



第十四回日光全国書画コンクールで、羽根実佳子さん(県北中二年)の絵(フヤン・ゴレ)インドネシアの人形が文部科学大臣奨励賞を受賞しました。同コンクールは全国から約一万三千点の応募があり、同賞は絵画の部最高賞で一点だけの受賞です。羽根さんは小学一年から日本画家の石原晃雲先生の教室で絵を習いはじめ、「絵を描くのが好きなので、今後も続けたい」と述べています。



と述べています。

最優秀賞に佐久間守さん



●義経まつりフォトコンテスト
まちづくり推進協議会が主催する「義経まつりフォトコンテスト」において、八十二点の応募の中から、最優秀賞に佐久間守さん(第一)の「エイ、エイ、オー」が選ばれました。優秀賞には米元一夫さん(梁川町)の「目線」が、また十点が入選し、十一月三日の表彰式において、表彰状と記念品が授与されました。(11ページに受賞者掲載)

国見の里を出展



●東北化学学園大 学園祭

仙台市国見地区にある東北化学学園大学の学園祭で、国見町が出展、町の紹介とともに特産のコシヒカリやくだもの、PRを行いました。同大学の招請により「豊かな国見の里」と名づけられたブースにおいて、「仙台・国見おたから研究会」と合同参加し、りんごの販売やコシヒカリの試食配布などを実施、多くの人を訪れました。

いっしょにオトたち

パンジーの夢

大校小六年 佐久間美佳
夏の終わり、秋の始め、芽を出したパンジー

ひえた朝、元気に芽を出していた小さい芽だけと風にも雨にも負けぬやっばり花も生きている

サーと水をかけるとパンジーの芽がうれしそうに風でゆれる

ほかほか太陽やさしくパンジーにでらしてまるで秋のふとんみたい

十一月の風といっしょにみんなでせわをしたパンジー

少しずつ、少しずつ、だけと確実に大きくなっているパンジー

いつかみんなの夢をさがすでしょうみんなでさかそう

小さい小さい命、だけと大切な命そしていつまでも大事にしよう

花を大切に作る気持ちを

編集
発行

国見町 総務課

〒969-1792
福島県伊達郡国見町大字
藤田字一丁田二、2の1
TEL 024-5855-2111
FAX 024-5855-2181
E-mail:kh023@jeans.ocn.ne.jp